

2022 年度の県内温室効果ガス排出量について

県内温室効果ガス排出量

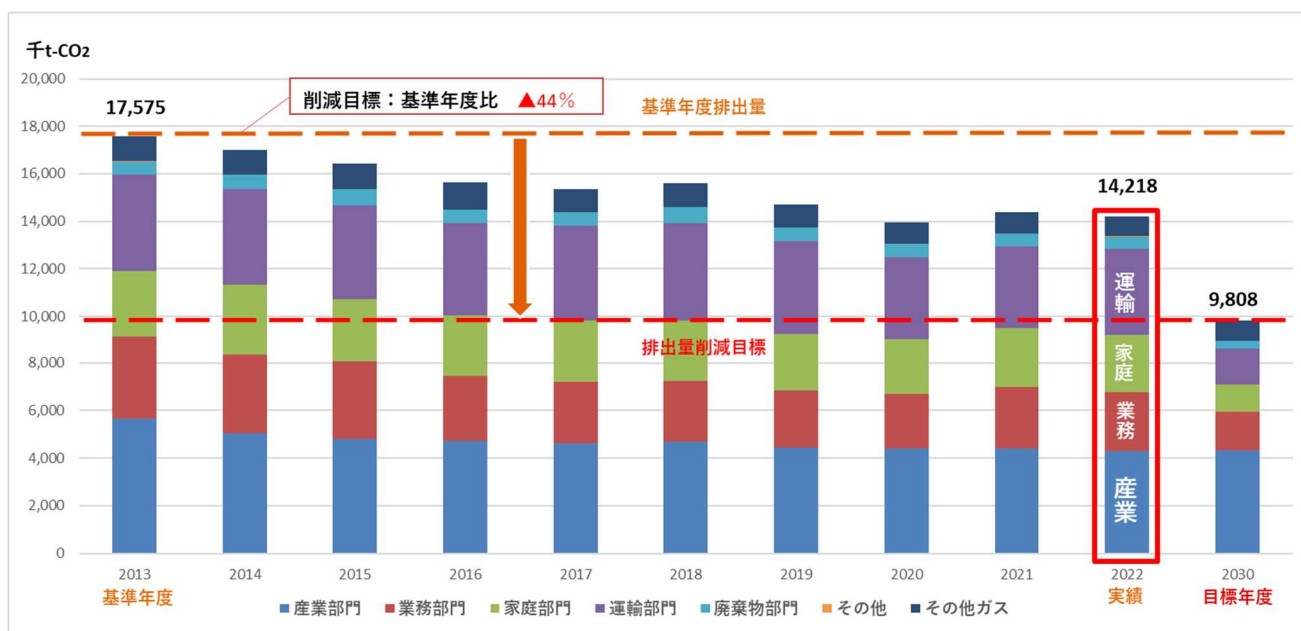
1. 2022年度の県内温室効果ガス排出量

2022年度の県内温室効果ガス排出量は、14,218 千 t-CO₂ で、基準年度(2013 年度)に比べ 19.1%減少しました。

2. 県内温室効果ガス排出量の推移

- (1) 基準年度(2013 年度)から概ね減少傾向にあります。
- (2) 2022年度は、新型コロナウイルス感染症からの経済等の回復により、運輸部門での排出量が増加した一方で、産業・業務・家庭部門での省エネ化が進んだことで、前年度に比べて排出量は減少しました。

図 1 県内温室効果ガス排出量の推移(部門別)



- 注 1 都道府県別エネルギー消費統計、自動車燃料消費量調査等を用いた環境省策定のマニュアルによる手法等に基づき、排出量を算定しました。
- 2 「群馬県地球温暖化対策実行計画 2021-2030（区域施策編）」（第 1 次改定版）の目標。
- 3 実行計画（第 1 次改定版）では、前計画から算定手法の見直しを行っているため、前計画期間中の排出量と差異があります。
- 4 その他ガスの算定手法を見直したため、実行計画（第 1 次改定版）記載の数値から修正しています。
- 5 算出の根拠となる「都道府県別エネルギー消費統計」の数値が 1990（平成 2）年度に遡って改訂されたため、数値を見直しました。今後も算出の根拠となる統計資料の見直しがあった場合、過去に遡り数値を見直すことがあります。

表1 県内温室効果ガス排出量の状況

		2013年度 (基準年度)	2020年度	2021年度 (前年度)	2022年度		
		排出量 (千t-CO2)	排出量 (千t-CO2)	排出量 (千t-CO2)	排出量 (千t-CO2)	対前年度比 (%)	対基準年度比 (%)
二酸化炭素 (CO2) 計		16,523	13,061	13,497	13,363	-1.0%	-19.1%
	エネルギー起源計	15,957	12,499	12,949	12,836	-0.9%	-19.6%
	産業部門	5,675	4,390	4,413	4,290	-2.8%	-24.4%
	業務部門	3,436	2,298	2,559	2,479	-3.1%	-27.9%
	家庭部門	2,787	2,302	2,475	2,420	-2.2%	-13.2%
	運輸部門	4,054	3,504	3,497	3,643	4.2%	-10.1%
	その他※ 1	5	5	5	5	—	—
	廃棄物部門	567	562	548	527	-3.9%	-7.0%
メタン (CH4)		555	485	481	473	-1.5%	-14.7%
一酸化二窒素 (N2O)		382	359	356	359	0.7%	-6.0%
ハイドロフルオロカーボン (HFC)		16	5	9	3	-66.5%	-80.0%
パーフルフルオロカーボン (PFC)		36	14	16	10	-35.7%	-71.5%
六ふっ化硫黄 (SF6)		64	20	14	8	-42.1%	-87.2%
三ふっ化窒素 (NF6)			3	2	1	-57.1%	
温室効果ガス総計※ 2		17,575	13,947	14,376	14,218	-1.1%	-19.1%

※1 エネルギー起源CO₂の「その他」については固定値。

※2 項目ごとに四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

表2 部門別の主な指標の推移(2013年度～2022年度)

施策体系		指標	単位	基準年度 (2013)	2018	2019	2020	2021	2022	前年度比 (%)	2013 年度比(%)	目標値	
省エネルギー 対策	産業部門	製造業の付加価値額当たりのエネルギー消費量	GJ/百万円	16.5	13.9	13.4	14.9	12.9	11.7	-9%	-29%	6.8	
		環境GS認定等事業者数	事業者	2,572	3,123	3,036	2,899	2,870	2,850	-1%	11%	4,700	
	業務部門	床面積当たりのエネルギー消費量	GJ/m ²	2.1	1.7	1.6	1.5	1.7	1.6	-6%	-24%	1.0	
		環境GS認定等事業者数（再掲）	事業者	2,572	3,123	3,036	2,899	2,870	2,850	-1%	11%	4,700	
	家庭部門	家庭1世帯当たりのエネルギー消費量	GJ/世帯	46.3	45.3	41.4	40.5	43.8	41.9	-4%	-10%	19.3	
		住宅用太陽光発電設備普及率	%	7.2	11.0	11.7	12.3	13.0	13.8	6%	92%	24	
	運輸部門	自動車保有台数に占める次世代自動車の普及率	%	8	18	20	22	24	26	8%	225%	50	
		自動車1台当たりのガソリン消費量	L/台	604	555	543	495	504	519	3%	-14%	231	
省資源対策		県民1人1日当たりのごみの排出量	g/人・日	1,050	986	989	990	968	966	-0.2%	-8%	805以下	
		一般廃棄物の再生利用率	%	15.6	15.2	14.7	14.3	14.5	13.9	-4%	-11%	27以上	
再生可能エネルギー等の 導入促進		再生可能エネルギーの導入量	kWh/年	※2 40億	54億	57億	60億	63億	65億	—	63%	77億	
		大規模水力発電以外		※2 9億	22億	25億	28億	31億	34億	—	278%	46億	
		大規模水力発電		※2 31億	31億	31億	31億	32億	31億	—	0%	31億	
		地域マイクログリッド・VPP構築数 （実証実験を含む）		件	—	—	—	—	—	—	—	5	
		燃料用木質チップ・ペレット生産量 ※3		m ³ /年	※2 20,997	82,598	118,875	149,639	159,065	173,248	9%	725%	163,000
		水素ステーション設置数		箇所	—	1	1	1	1	1	0%	—	3
森林等による二酸化炭素 の吸収と木材利用による 固定		燃料電池自動車（FCV）普及台数	台	—	2	4	39	81	84	4%	—	2,700	
		間伐等森林整備面積		ha/年	2,302	2,268	1,990	2,026	2,113	1,813	-14%	-21%	3,100
		造林面積		ha/年	156	156	136	161	135	143	6%	-8%	400
		新設住宅の木造率		%	78.0	78.6	83.7	81.9	80.7	77.9	-3%	0%	82
その他の温室効果ガスの 排出抑制対策		フロン類の廃棄時回収率	%	34	39	38	41	40	44	10%	29%	70	

※1 算出根拠となる「都道府県別エネルギー消費統計」の数値が1990(平成2)年度に遡って改訂されたため、数値を見直しました。

※2 2014(平成26)年度の数値。

※3 集計単位は年次。

※4 旧計画「群馬県地球温暖化対策実行計画 2011-2020」から現計画「群馬県地球温暖化対策実行計画 2021-2030」への移行に伴い、数値を見直しました。

「ぐんま5つのゼロ宣言」

宣言1 自然災害による死者「ゼロ」

宣言2 温室効果ガス排出量「ゼロ」

宣言3 災害時の停電「ゼロ」

宣言4 プラスチックごみ「ゼロ」

宣言5 食品ロス「ゼロ」

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

8 働きがいも
経済成長も

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう

11 住み続けられる
まちづくりを

12 つくる責任
つかう責任

13 気候変動に
具体的な対策を

14 海の豊かさを
守ろう

15 陸の豊かさも
守ろう